

## 6-1 西南日本内陸部の地震活動（1991年1月～6月）

### Seismic Activity in the Inner Zone of Southwest Japan (January–June, 1991)

京都大学防災研究所 地震予知研究センター

Research Center for Earthquake Prediction  
Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University

第1図は1991年1月より6月までの期間中の西南日本内陸部の地震活動状況を示す。この期間中、中部地方北西部のうち飛騨地方東部と北陸地方南部、近畿地方中北部のうち琵琶湖東方と西方や京都一大阪間、中国地方東部の鳥取・島根県境付近で引き続き活発な活動が見られる。以下各地域の顕著な活動は次の通りである。

#### 1. 中部地方北西部の地震活動

第2図は飛騨地方北部および能登半島・富山湾周辺を含む北陸地方北部の地震活動状況を示す。このうち主な活動は、(1) 乗鞍岳南西に連続して起こった1月11日M3.7, 1月23日M4.1, 2月9日M3.8, 3月12日M3.5, 5月17日M3.8の一連の活動, (2) 1月31日能登半島東端のM3.5の地震, (3) 2月16日能登半島中部七尾付近のM3.6の地震, (4) 2月28日岐阜県白川村のM3.9の地震, (5) 3月19日飛騨山脈烏帽子岳東方に起こったM4.0の地震, (6) 4月30日飛騨山脈槍ヶ岳北方のM3.6の地震, (7) 6月22日および26日に高山市東方に連続して起こったM3.5, M3.3, M3.5の地震などである。第6図はこの地方の地震活動分布の拡大図, 第7図はこのうち飛騨山脈付近のみの地震の位置と深さを示す。また上に述べた地震のうち, (1), (4), (5), (6)の地震のメカニズムを第8図に示した。飛騨山脈北部の2つの地震は従来と同じ横ずれ断層型, 南部の乗鞍岳南西の1つは横ずれ成分を含む逆断層型, (4)は完全な逆断層型のメカニズムを示す。

第3図は北陸地方南部の地震活動を示す。このうち(1)は3月17日岐阜県西部に起こったM4.1の地震, (2)は先に述べた(4)と同じ地震である。

#### 2. 近畿地方中北部の地震活動

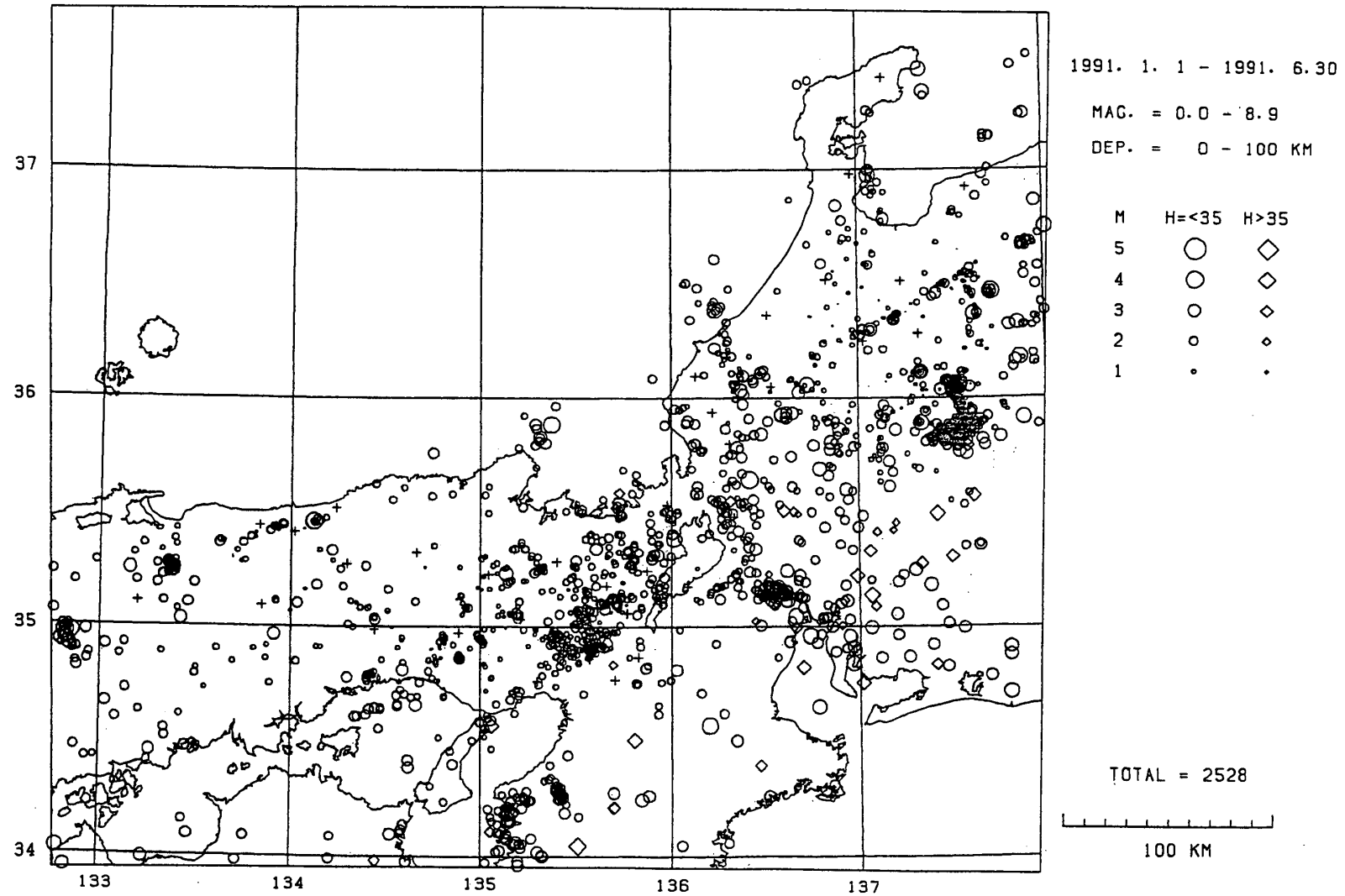
第4図はこの期間中の近畿地方中北部の地震活動状況を示す。京都一大阪間には引き続き比較的活発な活動が見られる。このうち(1)は5月13日に大山崎町付近に起こったM3.9の地震である。

#### 3. 中国地方東部の地震活動

第5図はこの期間中の中国地方東部の地震活動状況を示す。この期間中の目立った活動は, (1) 3月27日に鳥取市西方で連続して発生したM3.9およびM4.0の地震, (2) 島根県東部で5月15日と18日に発生したM4.0およびM4.1の地震である。このほか米子南方でも1991年11月21日および12月1日に発生したM5.1の地震の余震活動が継続している。

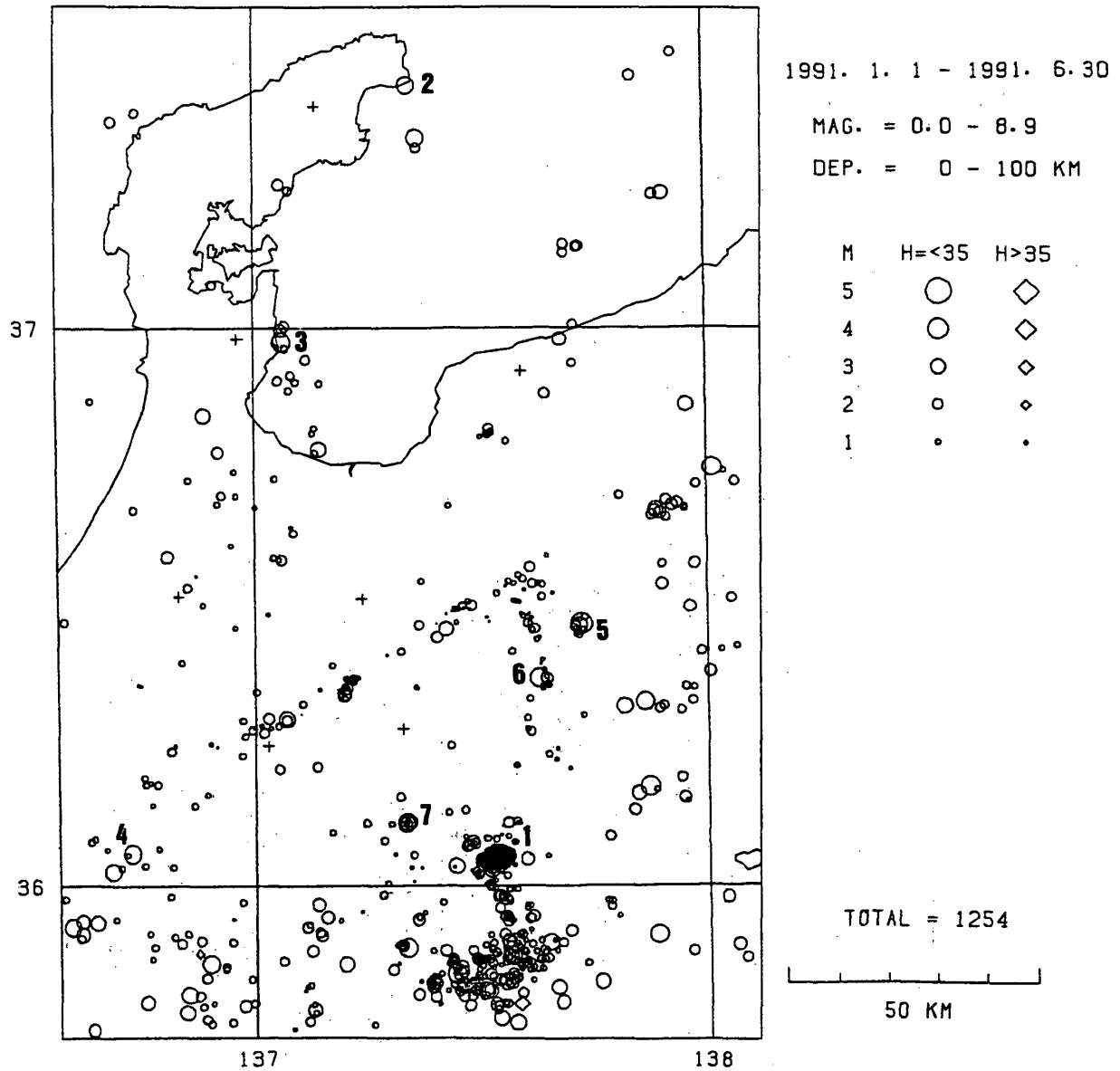
## 参 考 文 献

- 1) 京都大学防災研究所地震予知研究センター：西南日本内陸部の地震活動，連絡会報，**46**（1991），337-344.
- 2) 京都大学防災研究所地震予知研究センター：米子南方に再び発生した群発的な地震活動，連絡会報，**45**（1991），404-411.



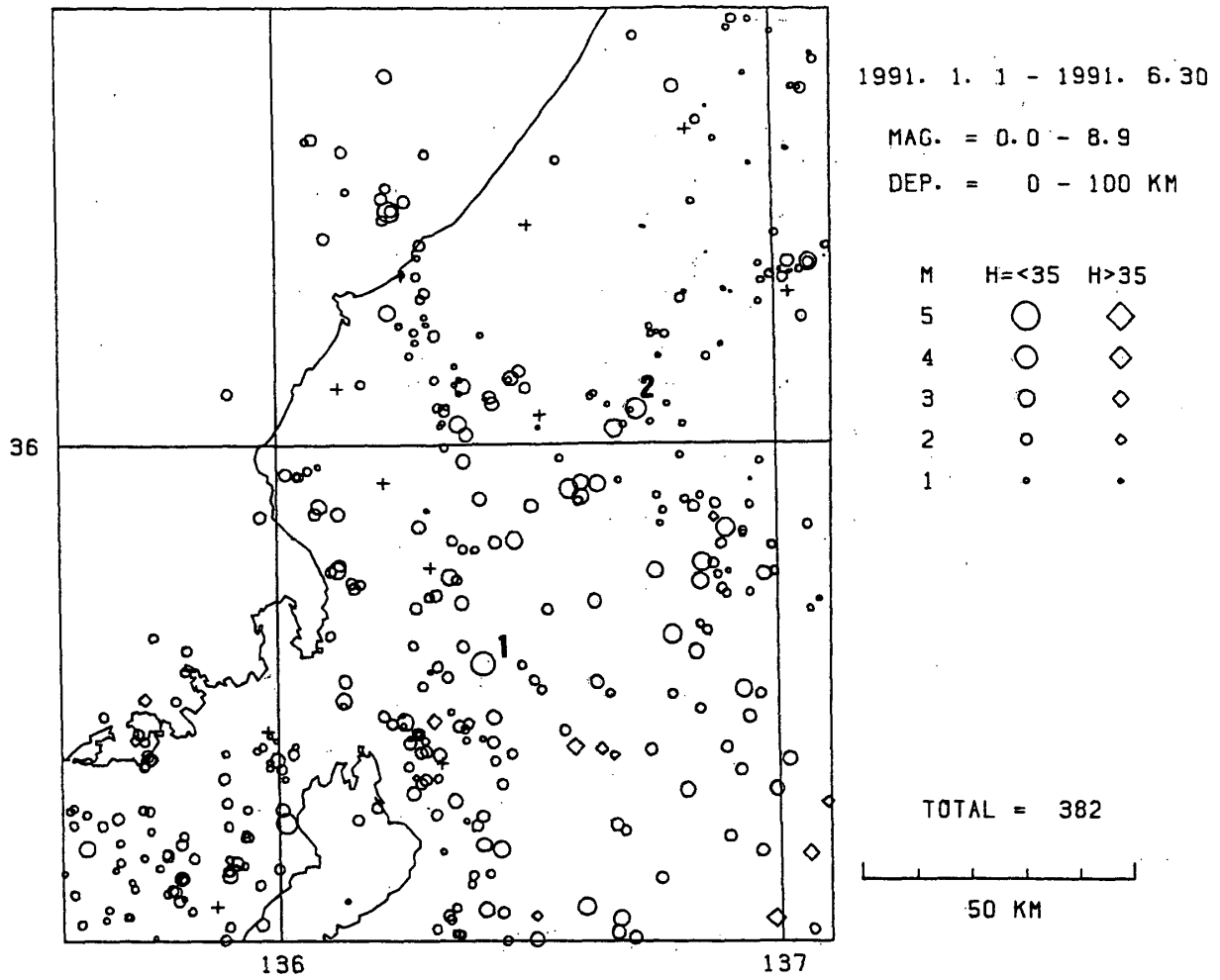
第1図 西南日本内陸部の地震活動 (1991年1月～6月)

Fig. 1 Seismicity in the inner zone of Southwest Japan, January - June, 1991.



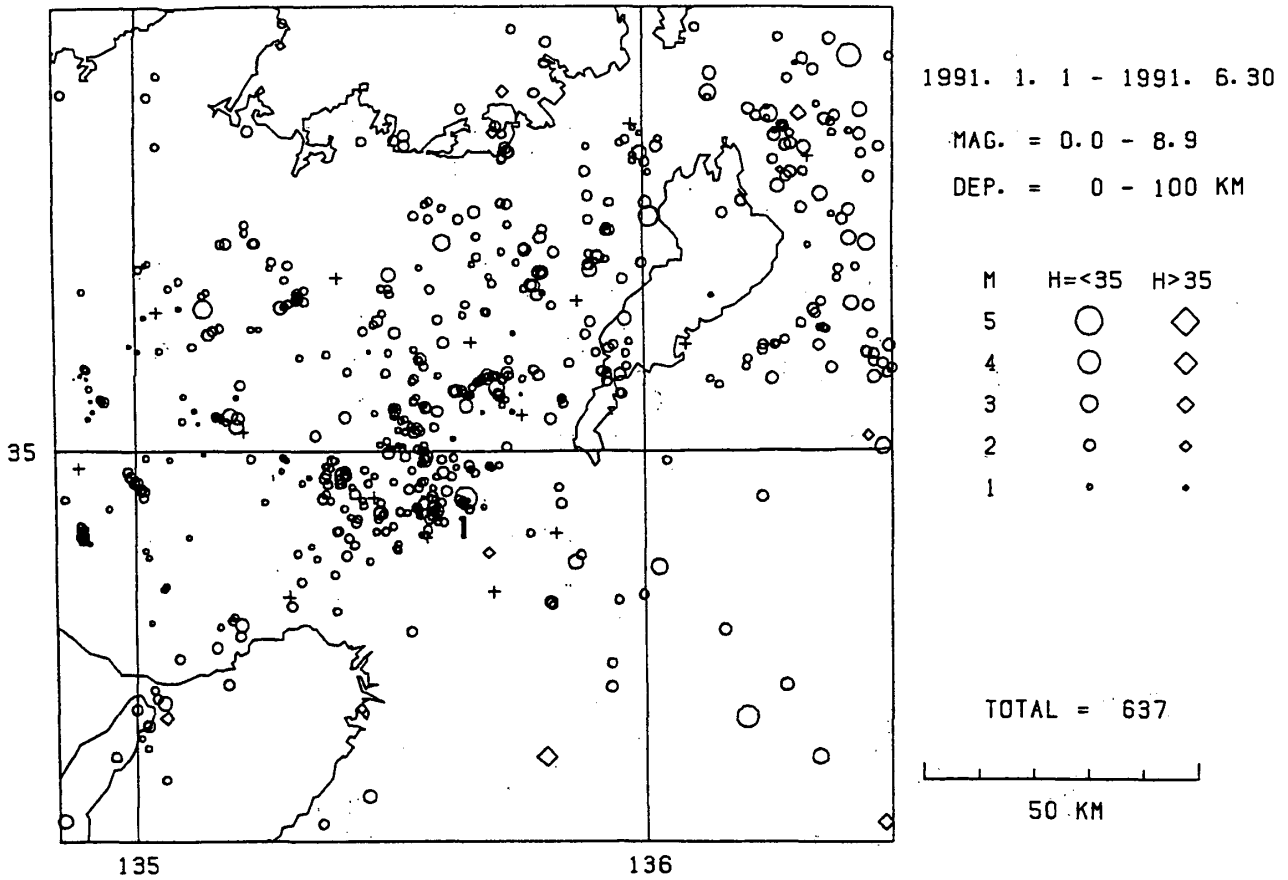
第2図 中部地方北西部の地震活動, (1) 飛騨地方北部および北陸地方北部 (1991年1月~6月)

Fig. 2 Seismicity in the northwestern Chubu region, (1) northern Hida and northern Hokuriku regions, during the period January - June, 1991.



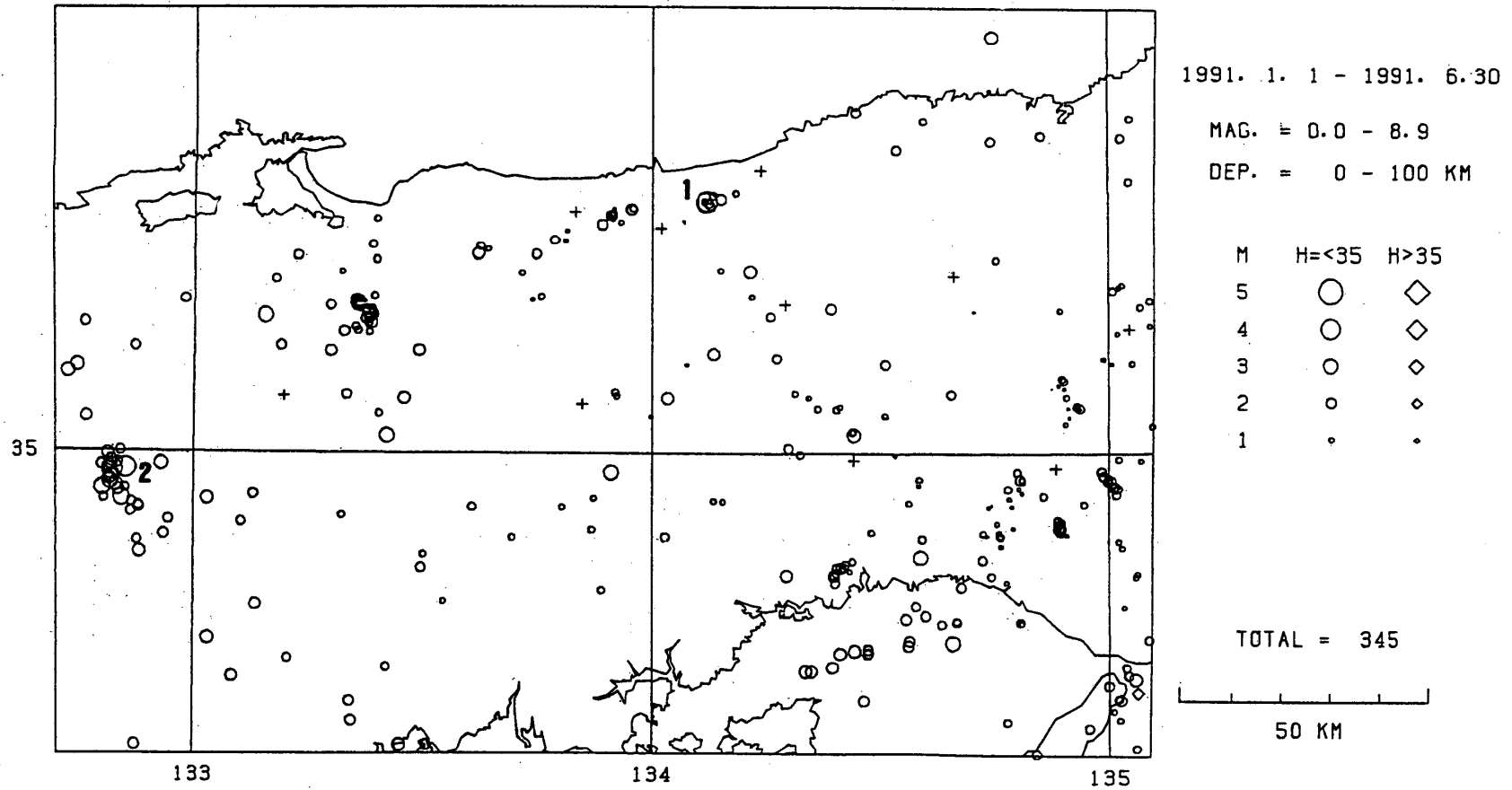
第3図 中部地方北西部の地震活動, (2)北陸地方南部 (1991年1月~6月)

Fig. 3 Seismicity in the northwestern Chubu region, (2) southern Hokuriku region, during the period January - June, 1991.



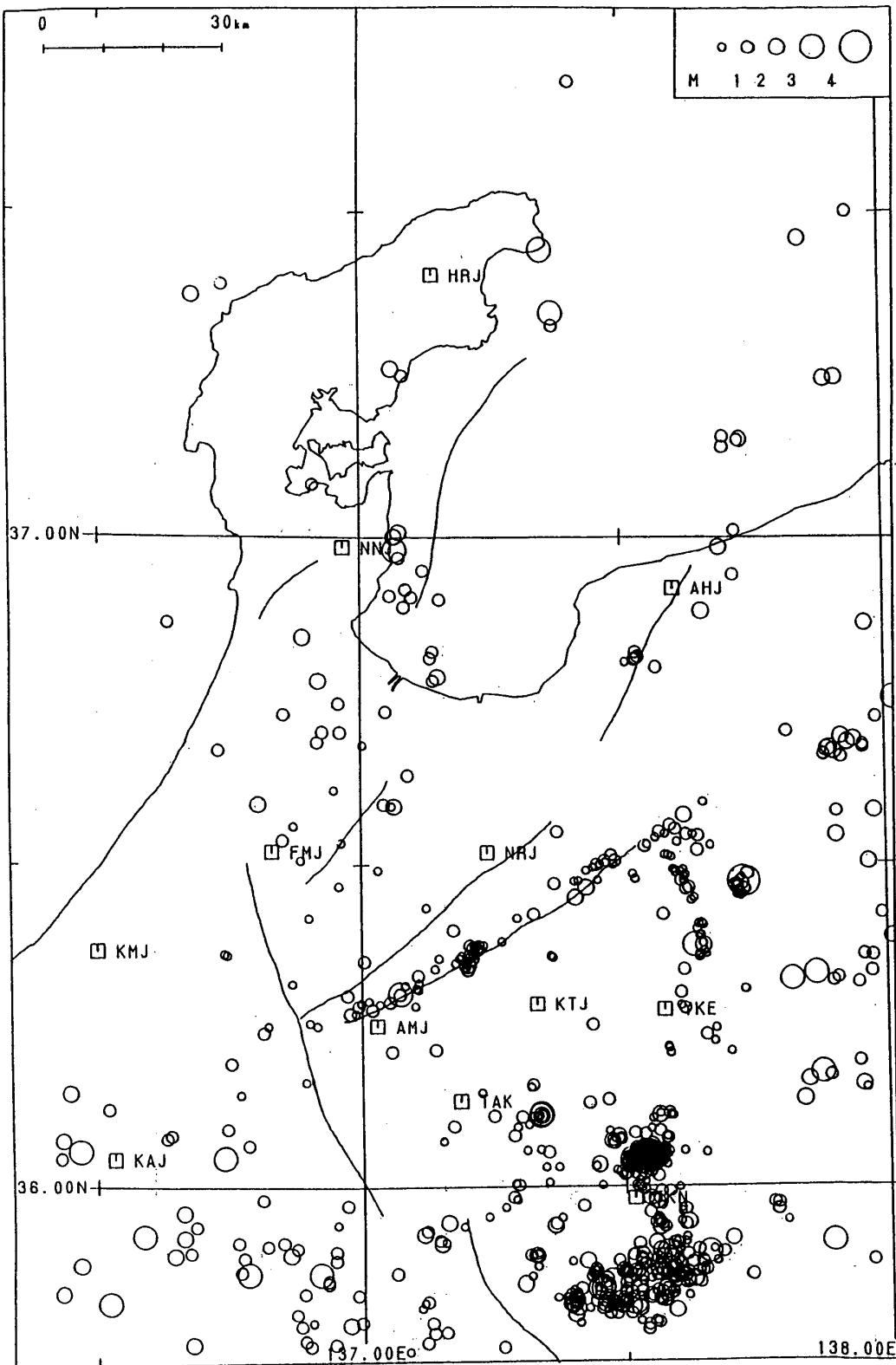
第4図 近畿地方中・北部の地震活動（1991年1月～6月）

Fig. 4 Seismicity in the central and northern Kinki region, during the period January – June, 1991.



第5図 中国地方東部の地震活動（1991年1月～6月）

Fig. 5 Seismicity in the eastern Chugoku region, during the period January - June, 1991.



第 6 図 飛騨地方北部および能登半島周辺の地震活動

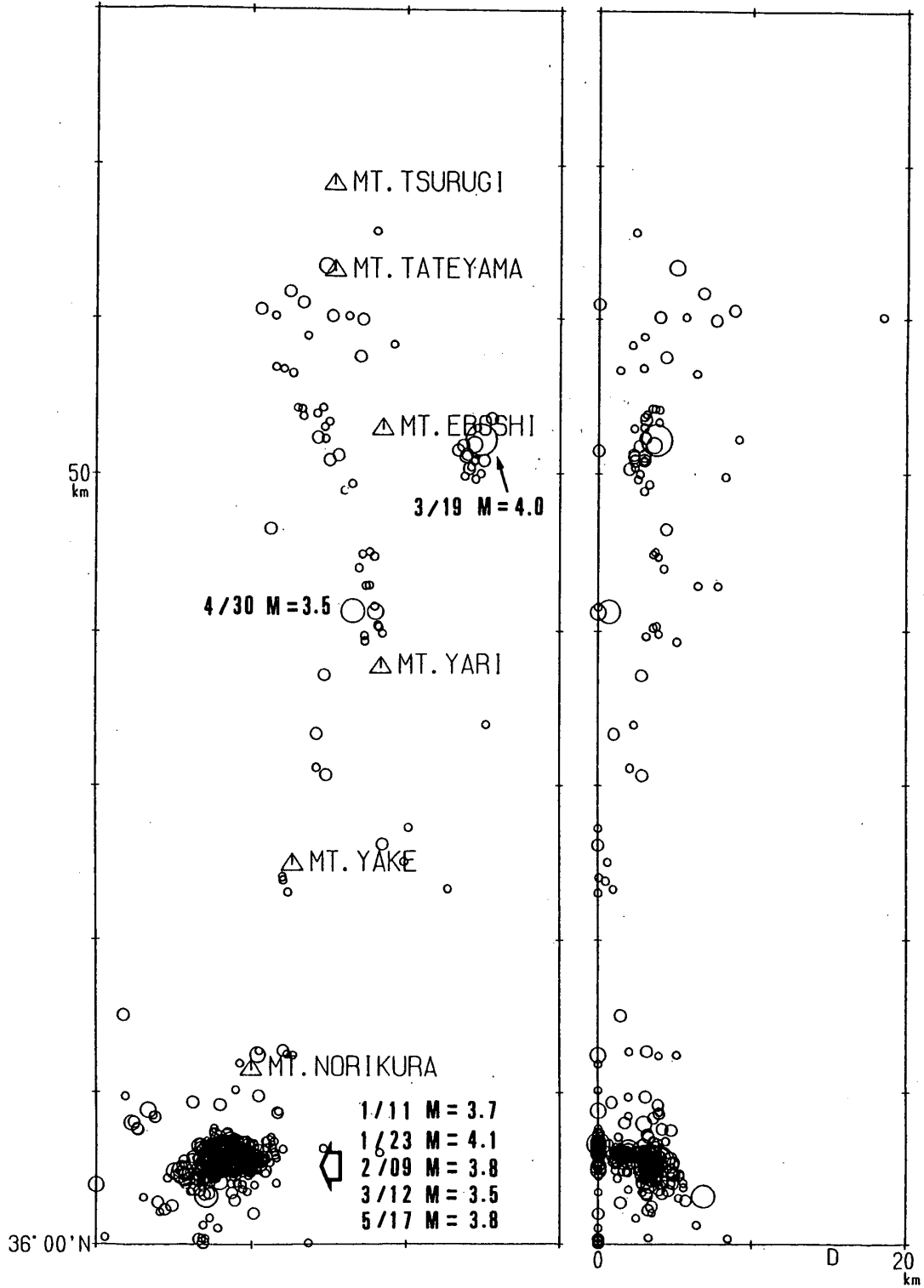
Fig. 6 Seismicity in the northern Hida region and around the Noto peninsula, during the period January – June, 1991.



DISTRIBUTION OF EPICENTERS BENEATH THE HIDA MOUNTAINS

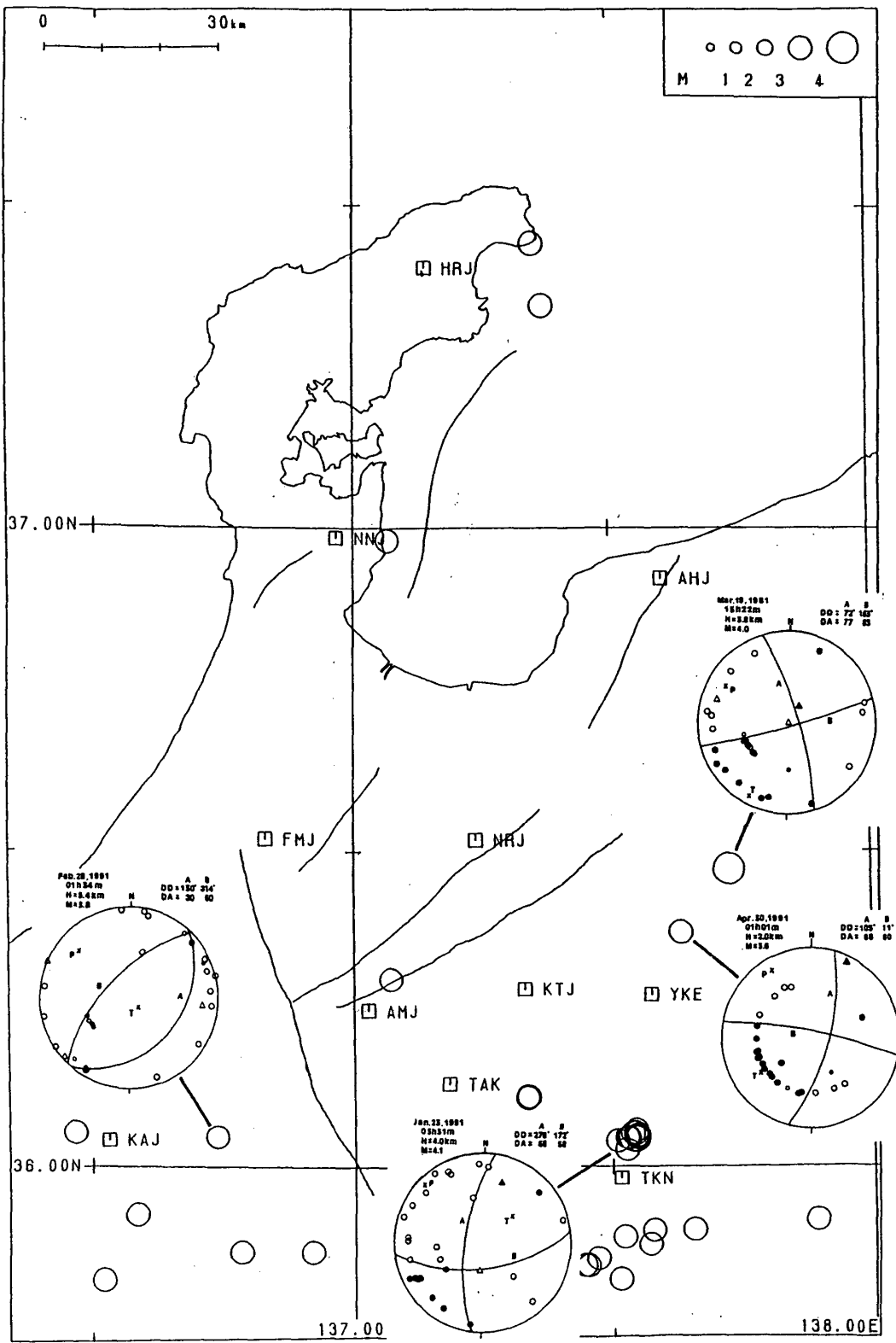
91 1 - 6

TOTAL= 785



第7図 飛騨山脈下の地震活動

Fig. 7 Seismicity beneath the Hida mountains, during the period January - June, 1991.



第 8 図 飛騨地方北部の地震のメカニズム

Fig. 8 Focal mechanism solutions of local earthquakes beneath the Hida mountain range.